

令和6年度 通学路対策箇所一覧表

令和7年3月31日時点

番号	は、令和6年度合同点検箇所
番号	は、過去に合同点検を行ったところを再度点検した箇所

【上野東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					令和6年度合同点検結果	
280	(株)安永から上野東小学校周辺にかけての南西側の路肩および歩道	歩道の側溝に溝蓋がない箇所がある。また、溝蓋はあるが経年劣化で凹凸が目立ち、歩行が困難である。	R2	市道路管理者		令和6年度に側溝の入れ替え及び蓋の整備を行い、歩行者の安全確保のため、ガードパイプの設置を行う。(繰越事業)
380	市道田端緑ヶ丘中学校線	幅員狭小道路であるが、主要地方道上野大田線への抜け道になっており、朝の交通量が多く、また、一方通行無視の自動車も多く、非常に危険であるため、路側帯の設置とカラー舗装をお願いしたい。	R4	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
432	市道下友生桑町線 名阪国道高架下付近	登校時間帯、通勤等の抜け道になっており、見通しが悪いにもかかわらず、交通量が多く、スピードを出して走る車も多い。グリーンベルト等、運転者に注意を促す手立てをお願いしたい。 ※23人が当該箇所を登下校	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
433	市道緑ヶ丘中学校の1線と市道田端緑ヶ丘中学校線の三叉路 緑ヶ丘中学校北門(テニスコート)付近	登校時、市道田端緑ヶ丘線を右側通行して南進する際、横断歩道のない緑ヶ丘中学校の1線を横断しなければならない。横断歩道の新設をお願いしたい。 ※97人が当該箇所を登下校	R5	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
434	市道西明寺緑ヶ丘線の緑ヶ丘中学校以西から白鳳高校前交差点までの区間	白鳳高校前交差点から緑ヶ丘中学校までの区間、歩道がなく危険である。現在も朝夕の交通量が多く、特に登校時は走行中の車と歩行中の児童の距離が非常に近い。また通勤路上、交差点近くであるため、スピードを出す車も少なくない。さらに当該道路が整備され、西明寺まで開通した際には、交通量の増加も考えられるため、グリーンベルト等、運転者に注意を促す手立てをお願いしたい。 ※75人が当該箇所を登下校	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
435	伊賀市認定路線番号11008荒木木興線の、名阪国道高架下から西進した、LIXIL前南側歩道	整理番号11008荒木木興線を名阪国道高架下から西進した、LIXIL前南側歩道に凹凸があり、児童の歩行時に転倒等の危険が考えられる。	R6	市道路管理者	段差については手立てなし。割れているものについては部分的に交換可能。	R6年度段差補修済み。 水たまりについては、R7年度内に対策。
436	伊賀市認定路線番号11202桑町工業高校線、白鳳高校信号から旧岡波総合病院までの区間	旧岡波総合病院移転にともない交通量は減ったものの、道幅が狭い割に、生活道路としてまだまだ交通量が多く、児童の歩行にとって危険である。また、家の場所が左右に分かれているため、道路の左右両方を歩く区間があるため、ドライバーへの注意を促すため、スクールゾーンの設置をお願いしたい。	R6	教育委員会 市道路管理者	区間としてはグリーンベルトなどを検討してもよいが、自治会や地域住民の同意が必要となってくる。	学校、PTA、市教委で看板設置して様子を見る。 そのうえで、スクールゾーンやゾーン30などの対策を検討。
437	大西医院の前の道路(十字路)	オレンジ色の塗装がはがれているため、補修をお願いしたい。	R6	市道路管理者	塗りなおしを進める。	R6年度舗装については対策済み。 交差点内のカラーについては、令和7年度以降に検討する。

【上野西小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
388	万町の西之立町通りの萬町公民館から摂津商事あたりの通学路	道が狭く、車が多ので危険。「あぶない看板」は2本設置したが、他にも対策が必要。	R4 R5	市道路管理者		学校より半径500m以上あり、スクールゾーン等の設置は不可能。
431	寺町通りの北、踏切～大通りの区間	銀座通り～上野天神宮～寺町の区間において、一方通行が解除され終日相互通行となることから、周辺の交通量が増加することが見込まれるため、通学路である本区間を車で通行する運転者への注意喚起として、スクールゾーンの表記と路側帯の塗り分けをお願いしたい。	R4	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
438	アクアクリニック～西之立町通りの通学路	歩道が狭く路上駐車もあり大変危険。ブラウンベルト(グリーンベルト)をお願いしたい。道幅が狭く困難な場所には、「子ども注意」「スクールゾーン」等の路面表示をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
439	上野本町郵便局前～中之立町通り～タル井スポーツ店あたりまでの通学路	白線はあるが、歩道が狭く大変危険。ブラウンベルト(グリーンベルト)をお願いしたい。	R5	市道路管理者		上野本町通郵便局から魚鶴までは令和6年度にグリーンベルトを設置する。魚鶴からたる井スポーツ店前については、舗装補修実施後グリーンベルトを設置する。
440	平野城北町のスギ薬局付近の通学路	白鳳通りから矢谷川までの範囲の住宅地から白鳳通りへ出る際、スギ薬局とメルベユの間の道路と、にしうら眼科駐車場とスギ薬局の間の道路に横断歩道がないため危険。横断歩道の設置をお願いしたい。	R6	伊賀警察署	<p>((にしうら眼科側) 子ども以外(一般の方)がどのくらい使うか調査が必要 →調査結果をもとに検討</p> <p>(メルヴェユ側) 難しい。(ケースデンキ側にある)</p>	交通量、歩行者通行量、見通し状況(直線+横断歩行者の視認性の確保)、過去3年間歩行者事故なし以上の状況から、横断歩道の設置は難しい。地域での見守り等、ソフト面での対応をお願いしたい。
441	福居町の中部電力鉄塔横の通学路	西大手タウンから福居町の待ち場へ行く際、国道を横断するのが危険なため、道路の下通路を利用し、国道25号線沿いの中部電力鉄塔横にある通学路へ出ている。その道が舗装されておらず、鉄塔側に柵などもないため危険。道の舗装と柵の設置をお願いしたい。	R6	市道路管理者	<p>材料(コンクリート、柵の材料)は市で準備できるが、作業は地区ですてほしい。</p> <p>コンクリート、柵を一度には難しいので、例えば、2025年度はコンクリート、2026年度は柵のように、年度を分けるなら可能。</p>	市の材料支給により、地元でグレーチング設置済。材料(コンクリート、柵の材料)については、市からの材料支給を利用いただき、地元で施工をお願いします。

【久米小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
445	四十九久米小学校線 学校近く天神橋	歩行者用の橋のガードパイプの幅が広く、児童が落ちる危険性がある。通学路としてだけでなく、幼児など地域住民も使用するため、網などで対策を講じてほしい。	R6	市道路管理者	・簡易的なガード（メッシュフェンスを結束バンドで止める）は可能。（予算と相談しながら）	ガードパイプの間隔が広く児童の転落を防止するため、上段部にもう一列ビームを追加し安全を確保する。（実施済）
446	市道11054 恵美須町四十九線 並松バス停付近交差点	交通量の多い道を児童が横断しなければならない。登校時は特に交通量が多く危険なため、交差点にカラーをつけるなど対策を要望する。	R6	市道路管理者	・停止線前にカラー舗装をして交差点があることを強調する。	令和7年度に実施予定。
447	市道11054 恵比寿町四十九線	交通量の多い道を児童が通学している。グリーンベルトの施行等または外側線を再施工を要望する。	R6	市道路管理者	・外側線の引き直し。グリーンベルトも検討。	外側線の引き直し対策済み。 延長線はR7年度に対策予定。
448	キリン堂から市道11054恵美須町四十九線	交通量の多く道幅の狭い道を児童が通学している。グリーンベルトの施行等または外側線を再施工を要望する。	R6	市道路管理者	・警察署側の白線を引き直す。（水道工事のあと引き直すはず）	R6年度に水道工事を実施しているので、それと同時に白線を引き直す。（占用者）

【上野北小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	合同点検結果等	
						令和7年3月31日時点対策状況
390 追記変更	県道680号高倉佐那具線の西高倉バス停より小学校までの約560m	狭い歩道（路側帯）を車道にはみ出して登下校している。道の両側とも用水路であり、車をよけるところがない。 グリーンベルトの部分的設置がされているが、延長をお願いしたい。もし、グリーンベルトが困難な場合は、消えている白線の塗り直しをお願いしたい。	R4 R5 R6	県道路管理者	・グリーンベルトの全長整備は困難であることから設置箇所を検討する。 ・ガードパイプは、令和4年度に設置しており、これ以上は対応困難。 ・白線の消えているところは引き直す。「速度注意」の表記についても同様。 ・幹線道路ではなく、生活道路となるため、通学路であるという意識を促すという意味では限界。ハンブ（ラインでこぼさせる）、道路幅を狭めて歩道を広げるなどの方法もあるが地域との合意形成が必要となる。	グリーンベルトは、令和4年度・令和5年度に設置しており、これ以上は対応困難。 外側線・「速度注意」の区画線塗り直しはR6年度に完了。

【府中小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
207	府中小学校北側の道路(大和街道)	約8割の児童が利用している学校北側の道路(大和街道)は、児童通学時の車の交通量が多い。府中保育園の開園、府中保育園と佐那具保育所の合併、給食センターの新設により、交通量が増加すると思われる。車道と歩道を分離する車線分離標(ラバーポール)及び歩行帯の措置が必要である。	H30 R5	市道路管理者		令和6年度中にグリーンベルトを設置する。(設置済)
393	国道25号線金丸脳脊髄外科前	佐那具町地内の国道25号線は、物資輸送のトラック等往来があり、とても交通量が多い状況である。現在、25号線南側に居住している児童・生徒は通学のため国道25号線を横断しており大変危険である。 早急に金丸脳脊髄外科前に横断歩道の設置をお願いしたい。	R4	警察 県道路管理者		あんしん路肩整備事業の予算確保に努める。
447	府中小学校敷地南東の交差点	一宮・ハイツ芭蕉地区の約90名が横断しているこの交差点は、交通量が多く、直線で信号が少ないので、自動車がかかり速いスピードで走行している。ドライバーが交差点部の存在を事前に認識できるよう交差点部を色彩によって区別してほしい。(カラー舗装)	R5	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
449	府中小学校周辺 学校正門から南東交差点①②③・府中保育園①②④まで	一宮・ハイツ芭蕉・東条地区の児童約100人が通学している。また、学童(ウイング)に行く児童も(約40人)この道を通っている。路側帯を緑色に着色して、車両の速度を抑制させ、歩行者との接触事故を防ぐためにも、グリーンベルトを設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
450	府中小学校周辺 学校正門から市民センター駐車場手前まで①②	服部地区や佐那具地区など約110人の児童が通学している。道幅は広く、白線もあるが、路側帯を緑色に着色して、車両の速度を抑制させ、歩行者との接触事故を防ぐためにも、グリーンベルトを設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。

【中瀬小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
32 追記変更	国道163号と旧伊賀街道（中瀬小の前の道路）の三叉路交差点（寺田橋南側、かまどやの横）	ポストコーンは設置してあるが、店の前に車が駐車してあったり、国道から勢よく左折して来る車があったり子ども巻き込む危険性が高い。 （追記）交差点改良の際、信号機が設置されるとはいえ、交通量の多い道路を児童が横断するのはたいへん危険なので、引き続き歩道橋が設置されることを計画に入れるようお願いしたい。	H27 R6	県道路管理者	交差点の詳細な設計はすでにできていて、地元や警察と話をしている。 歩道橋については今後も地元と話し合いを進めていく	今後も地元と話し合いを進めていく。
33	国道163号から寺田方面へ入っていく交差点（寺田橋北側）	交通量が多く、寺田方面へ往來の車が、南寺田方面へ往來する児童をはねる危険がある。国道163号が急カーブしているため、スピードを出した車が曲がりきれず、突っ込んでくる。（以前にも数回事故があった）	H27	県道路管理者		橋の架け替え工事に伴い、交差点を改良する。
451	中瀬小学校前交差点	7：30から8：30までは西明寺・羽根・高畑方面の道路から学校正門前の道路へは進入禁止となっているが、車両が進入してくることがよくある。また、高畑橋からの道路は下り坂になっていて、車のスピードが出やすい。今年3月には、交差点付近でバイクと車との衝突事故が起きている。交差点のカラー塗装、高畑橋からの下り坂に路面表示（スクールゾーン）等の注意喚起をお願いしたい。＜通学児童数は、34名＞	R5	警察 市道路管理者		令和6年度中に交差点内のカラー舗装を実施。（実施済）
452	市道 下川原地内	道路幅が狭い上、朝夕は抜け道となり交通量が多い、ゆるやかなカーブで見通しが悪い。カーブミラー設置をお願いしたい。	R6	市道路管理者	カーブミラーをつけてもうつらないことがあり、子どもに気づかないことも考えられるため、危険になる可能性もある。 外側線が消えているので塗りなおすことはできる。今後検討する。	区画線（外側線）の復旧済。
453	県道依那具荒木線 荒木地内	歩道部分が狭く、側溝が深い。ガードパイプ設置の検討をお願いしたい。	R6	県道路管理者	転落防止のものをつける。 予算含め、来年度以降に施工。	R6年度完了。

【友生小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
452	小学校前運動場沿いからゆめの門	28人の児童が歩く際に、自動車や自転車のスピードが速く、歩道白線がひかれていないため、危険である。グリーンベルトを運動場側沿いに設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
453	県道依那具荒木線のつどい橋より「サンタ」の交差点から川沿い	19人の児童が歩く際に、自動車のスピードが速く危険である。グリーンベルトを川沿いに設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
454	ゆめが丘四丁目とりで公園側のまわり	29人の児童の集合場所にもなっているため、道にはみだすと危険である。グリーンベルトを公園側に設置してほしい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
455	ゆめが丘六丁目市民センター前	道の両側から児童が出てくるが、道がせまく、車通りも多いので、危険である。グリーンベルトを両側に設置してほしい。（28人通学）	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
456	上野大山田線を小学校に向かって友生郵便局より一本手前を久米川方面に左折したところから森田橋	児童がバス停まで歩く際に道もせまく車のスピードが速いため危険である。グリーンベルトを設置してほしい。（2人通学）	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
457	稲葉バス停付近	児童がバス停まで歩く際に車が速いスピードで歩行者すれすれに通り、危険である。雨がふっている時も、スピードを落とさず走る車もあり、大変危険である。自動車の速度制限や注意喚起等の対策をお願いしたい。	R5	県道路管理者 学校		令和6年4月に設置済み。

【上野南小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
51	旧丸山中学校からゆめが丘へ抜ける農道の交差点 (沖の藤田さん宅前)	朝は交通量が多くスピードを出している。横断歩道がない。車の減速をうながす表示や対策を願う。	H27 R5	警察		
459	国道422号から沖の公民館に向かう道路	朝の通勤時交通量が多いため、12人の児童が利用している。道幅が狭い野で、危険である。緑色路側帯（グリーンベルト）の設置をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
462	伊賀神戸駅から南北に走る道路の出屋敷橋の近く	テッチボンドマンションのフェンスの斜め前のところに、排水枳があるが、ふたがない。かなりの深さがあり、危険。	R6	市道路管理者	蓋を設置する方向で。	R6年度中に蓋を設置済。

【成和東小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
462	国道368号線山出団地入り口付近	歩道のすぐそばにソーラー設置のための造成工事が行なわれている。山肌がむき出しになっており、雨が降るとその山から土砂が歩道に流れる危険性がある。雨の日は登下校とも土砂崩れが心配と 言うことで、そこを通る児童の保護者は車で送迎をしている。学校として通学路の変更も検討議題 として申し出たが、それには4車線の国道を2度横断せねばならず、保護者は事故を危惧しており 変更には至っていない。	R5	県道路管理者 警察		所轄する部局で対応中。
456	国道368号線からの下河原橋	児童は国道368号線沿いの歩道から下河原橋を左折するが、横断歩道がなく、国道から曲がっ てくる車が歩行者に気づかないことがある。大変危険なため、横断歩道をつけてほしい。あわせて橋 に歩道を示す白線、歩道があることを示すカラーを施してほしい。	R5	市道路管理者		区画線（外側線）の復旧済。
467	国道368号線「笠部口」バス停南側の横断 歩道	児童は「笠部口」バス停南側の信号機付き横断歩道を渡って登下校している。現在、国道368 号線の道路拡幅工事(片側2車線)が横断歩道南まで進んでいる。そして、今後工事はさらに北 上し、横断歩道も4車線道路となる。道路の拡幅とあわせて信号機の青色表示時間を延ばしてほ しい。	R6	警察 県道路管理者	・信号の時間延長は可能（国道3 65の全体バランスを見て設定） ・歩道だまりのガードレール、ポールにつ いては県の他部署のため確認する	信号については延長する予定。（警察） 交差点部の歩道だまりにガードパイプ・ポロード等はR7年度中に設置予定。（県）

【成和西小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
468	学校前 国道25号線 横断歩道	学校前の横断歩道は、スクールバスを利用する多数の児童が登下校時に利用していますが、横断歩道の白線が消えかかっています。国道25号線は、名阪国道へのアクセス道路で近くの工場への道路にもなっています。交通量が多く、信号もないため毎日登下校の時は街頭に立って安全確保に努めています。視認性を良好するためにも早急に横断歩道の塗装直しが必要である。	R5	警察		順次塗りなおし
470	国道25号線 今岡米穀店前の横断歩道	・大野木地区児童や学童に通う児童が横断するが、大変交通量が多く、横断歩道前がカーブになっているため見通しも悪い。 ・ドライバーからの視認性を良くするため、児童が横断旗を持って横断するようにしたい。そこで横断歩道の両側にある道路標識に旗を入れるボックスを設置したい。	R6	学校 市道路管理者	・カーブミラーについては市道のため、市としては旗の入れ物を設置することは可能 ・ただし、過去に横断端による事故（旗が飛ばされ車や歩行者に当たる・旗を悪用される・針金によるけがなど）があったため、置くことが良いかどうか検討が必要。旗の管理ができるかどうか。	学校と市とで相談することになるが、管理責任の面から考えて、どうするか検討が必要。旗の入れ箱については、地元が設置。

【三訪小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
175	J R伊賀上野駅前から西に向かって野間に抜ける道の踏み切り手前の狭い箇所	交通量が多く、車両が速度を落とさずに通過するなど大変危険である。	H28	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
323	J R伊賀上野駅前東側踏切の南北両側	登校時に幅の狭い道路から大きい道路を横切るのに横断歩道がなく、グリーンベルトもない。三叉路を右側通行させるために横断しているが、児童らは出勤時の渋滞の車の間を横断することもあるため、車の死角となり、児童が横断することが分かりづらい。特に雨の日は車からも見えにくく、大変危険である。また、下校時は横断歩道のない、踏切の北側を横断することになる。	R3	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
404	三訪小周辺、INAX工場周辺	通勤する車両や駅・保育所へ送迎する車両と児童の通学時間帯が重なり、危険である。児童の登下校の安全を確保するため、車の通りが頻繁な道路に歩行帯を塗布し、車両運転者に注意喚起をしたい。	R4	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
470	三訪小から西へL I X I L 工場周辺までの通学路範囲 児童の通学時刻に交通量が多く、大変危険である。グリーンベルト塗装をしてほしい。	キッズゾーン塗装をしてほしい。通過児童数（30人）	R5	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。

【柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
328	伊賀コリドールロードと大和街道の交差点と ころ（柘植町野村区 大師堂前交差点）	伊賀コリドールロードの上柘植交差点（ローソン横）から北は、道幅が狭く、右にカーブしている上に、大型車の通行量が非常に多く、大師堂交差点へはスピードを上げてつっこんでくる車が多い。過去には横断歩道を渡る児童が事故に巻き込まれる事件も起こっている。その危険性から本校でも通学路見守り隊を組織して、登下校での子どもの横断を見守っている交差点である。歩行者信号が青になり児童が横断歩道を横断しようとする目の前を大型車がスピードを出して通り過ぎるという事案が今年度になってからも複数回発生している。なお、上柘植交差点を通る通学路への変更に対しては、地域・保護者とも強く反対を示している。 車道の路側帯のラインが一部薄れてきているので書き直してほしい。 本交差点に南側から進入する車に減速を促す減速帯の設置をお願いしたい。 また、抜本的な対策として、コリドールロードを横断するための歩道橋または地下道の設置の検討をお願いしたい。	R3 R5	県道路管理者 教育委員会		地域での見守りや通学路の変更等、ソフト面での対策の検討を行っていただきたい。
408	小杉区内伊賀コリドールロードのグリーンベルト	コリドールロードに引かれていたグリーンベルトの端より更に西へ約300m進んだ所から児童が通学している。この区間は、付近に家がないため、カーブした道を自動車がスピードを上げ、外側線をまたいで通過していくことが多い。通学上の安全確保のため、グリーンベルトの西側への延長をお願いしたい。	R4 R5	県道路管理者	安全確保のためR4年度に路肩を拡張しており、グリーンベルトの設置は困難。	グリーンベルトの設置は困難。
471	旧大和街道の上町地区通学路両端に歩行者 用白線とグリーンベルトを塗布してほしい。	車道と歩道を分ける白線がほとんどなく、カラー舗装も所々消えている。登下校において車との接触事故につながる危険があるため、白線・カラー舗装をお願いしたい。通学児童17名	R5	市道路管理者		令和6年度グリーンベルト設置済。
472	伊賀信楽線の青葉台区内の交差点	青葉台地区の児童が、伊賀信楽線を横断する際、柘植駅に近いこともあり、特に朝の時間帯は交通量が多く、またスピードを出している車も多い。点滅信号を設置するなどの対策をお願いしたい。通学児童2名	R6	学校 地域 市道路管理者	・見守り活動（保護者）に旗を持ってもらう、歩行者はドライバーを見て手を挙げる、などのソフト面での対応を。 ・ミラーに注意を促す看板を設置することは可能（建設管理課に許可をもらう）	建設管理課の許可を得られれば設置可能。
473	旧大和街道上町区内の交差点	柘植小学校南西にある信号機のない交差点の見通しが悪く、走行中の車から歩行中の児童が見えにくいので危険である。カーブミラーの設置をお願いしたい。通学児童24名	R6	市道路管理者	・ミラー設置場所がない（道路右側（北側）の電柱のみ） 設置してもカラオケ等の植物で見えにくい。ミラーを設置しても運転者の目に入らない可能性がある。⇒市で検討	R6年度中に設置予定。 カーブミラー設置済。

【西柘植小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
409	霊峰中運動場の南側 柘植川に沿って旧大和街道	<p>中学生が、登下校の際に、この道を自転車で通学しているが、道幅の狭いところもあり、カーブで前方が見えないため、膨らんで走行してしまっている。</p> <p>そのため、地域住民の方から自動車との接触事故等の心配があると、何度も指摘されている。</p> <p>道幅の拡張は物理的に無理なので、スクールゾーンとして、道を色で塗り分けていただくか、標識や道路にスクールゾーンと時間帯の表示をしていただきたい。</p>	R4	市道路管理者		区画線（外側線）の復旧済。

【壬生野小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
113	金谷地区から県道に出る所（消防小屋前）	ゆるやかなカーブで見通しが悪い。	H27	市道路管理者		再度確認を行い、対策が可能かどうか検討する。
475	伊賀市山畑 勝手神社前交差点 (横断歩道あり)	希望ヶ丘方面からの児童・生徒が利用している交差点である。希望ヶ丘方面から勝手神社に渡る際、道路左側に塀があり、西から東に向かう車両の接近が全く見えない。6/28には、本校児童（自転車）と軽トラックが接触する事故が起こった。カーブミラーが2方向に設置はされているが、大変見づらい。また、いずれの方向にも停止線がないため、一旦停車することなく、互いが通行することが多いため、これまでも何度となく事故が起きていたとされている。停止や減速を促す道路標示やミラーの設置等検討していただきたい。	R5	市道路管理者		令和7年度中に交差点内のカラー舗装を実施する。

【島ヶ原小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検 実施年度	施策を行う 主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
476	島ヶ原大橋歩道橋	歩道橋欄干のベンキがはがれてささくれ立っている。欄干に触るとはがれたベンキが手に刺さり危険。塗り替えていただきたい。	R5	県道路管理者		引き続き予算の確保に努める。
479	中村区あさひで橋横の一般車両進入禁止標識	児童の安全を考え、車が進入してこない道を通学路にしているが、進入禁止の標識がさびて見えないので新しくしてほしい。歩行者を意識するためにグリーンベルトの設置してほしい。	R5	県道路管理者 警察		外側線設置済み。
480	大道区 梶川様宅市道	子どもの横断の様子が見えないので注意喚起の看板などの設置とグリーンベルトの設置してほしい。	R5	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
481	中矢区 坂出 歩道がない	中矢地区児童8名が通学している。山道で危険なためグリーンベルトの設置をお願いしたい。	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。

【阿山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
415	県道673号から676号の間の道 下川合バス停付近 道の両側にグリーンベルト対応、または、注意喚起の 看板設置やスピードの取り締まりなど、それ相応の対 応を	歩道が狭く、1車線しかない道幅にもかかわらず、通行する車両がかなりのスピードを出して走行し ているため危険。	R4	市道路管理者		令和7年度に実施予定。
493	玉滝地区 県道 ガードレールの設置	バス停までの通学路で、交通量も多くガードレールが少ししかない。	R5	県道路管理者		令和6年5月に設置済み。
496	円徳院地区 国道 歩行者用信号設置	道幅が大変広く道路で、近くに工場もあり大型トラックの通行が多い。 児童の通学路であるが、信号に歩行者用の信号がない。	R6	伊賀警察署	すでに地域から要望があがっている。 東西への移設が新設を検討中。	地域からの要望もあり。 R7年度以降に増設予定。
497	千貝地区 県道 標識の移設設置及び標識内容の変更（通行 規制時刻変更）	道幅が狭い道路であるが、トラックや大型車が近道として通るため交通量が多くなり危 険である。	R6	県道路管理者 警察 PTA	①右折禁止看板をドライバーが見やすい位置へ ずらす。 ②区画線・ラバーポール・ゼブラ帯を設ける（右 折車がスピードを落とさざるを得なくなる） ※安全点検時は県が対策すると確認されたが、 その後の調査で「警察・学校PTA」の看板である ことが判明。	①について 警察は名前を貸しているだけだと思われるため、管理は学校でお願いしたい。まずは、看板をきれ いにするなどして視認性を高める。動かすにしても新設するにしても県への許可が必要となる。（今 後、撤去も見据えて考えておくとよい） ②R6年度完了。（県）
498	円徳院地区 県道673号 河合橋付近、川沿いの道との合流する所	登下校時、川沿いの道から出入りする車両が多く、スピードをあまり落とさず出てくる車も あり危険である。（グリーンベルト塗装希望）	R6	県道路管理者 市道路管理者	道路上へのカラー塗装は極力しない 方針である。 「歩行者横断指導線」について検討。 管理区域の確認の結果、道路は市 道、すりつけ部は三重県。	まずは自治体やPTAで注意を促す看板などを設置する。
499	円徳院地区 県道673号 岩瀬橋付近ソーラー入口から、タウンヒルズ岩 瀬までの道路	道幅が広いが、カーブになっており、スピードを出している車もあるため危険である。白線 の再塗装をお願いしたい。	R6	市道路管理者		令和7年3月中に外側線は対策。 自治会から路上駐車をしないうように働きかけをしよう。
500	田中地区 県道49号 小学校と県道49号はさんで東側川沿いの細 い通学路	アスファルトの劣化により、地面にひび割れ箇所が数箇所見られる。 児童が躓き危ないため、アスファルトの舗装をお願いしたい。	R6	市道路管理者	管理区域を確認する。確認の結果、 道路は市道、すりつけ部は三重県。	県河川区域であるため、取り扱いについて、三重県と協議中。
501	波敷野地区 県道673号 金臺寺～バス停「波敷野西」	通学路全域の白線が見えなくなっているため、再塗装をお願いしたい。 土穴付近の土砂崩れ、羽池土砂崩れの早期修復をお願いしたい。	R6	市道路管理者	白線は検討する。 道路にはみ出ている部分の応急処置 は市で対応するが、根本的なことは所 所有者へ。	令和7年3月中に区画線を施工。 法面については、崩れていないため、経過観察とする。 根本的なことは所有者へ。
502	馬場区 阿山小学校前信号	児童の登下校時、信号がすぐに変わってしまうので、通学団の児童が渡り終えることがで きない。渡った児童が待っている場所も狭く、学校と反対側にいる児童が、南から車からは 視界に入りにくいいため危険である。登下校時間だけでも、信号の時間を長くしてもらいた い。	R6	警察	7：30～8：30（通勤時間と も重なる） 14：30～15：30 交通量を調査したうえで、必要に応じ て。	現状維持。 青は20秒、児童がたまることもなかった。（タイミングによっては重なることもある）
503	馬場地区 阿山小学校東側の橋	児童が登下校で通る橋が経年劣化し、欄干の錆がささくれた状態になっている。 登下校中の児童が触りけがをする心配が懸念されるので、早急に橋の欄干の修繕をお 願いしたい。	R6	市道路管理者	溶接する予定。	R6年度対策済み。
504	横山地区 グリーンタウン入口からスクールバス横山グリーン タウンバス停までの間	雨による土砂崩れがおき、道路横が陥没しています。陥没穴が大きくなる可能性があ り、その際スクールバスの運行にも支障がでることが考えられるので、回復をお願いした い。	R6	市道路管理者	市道ではないが危険なので応急処置 はする。	市道ではないが、応急処置は市が行う。 開発業者に対応してもらいたい。

【大山田小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
343	大山田農林業公社横	交通量が多く、交差点は見通しが悪いので、押しボタン式の信号機を設置してほしい。	R6	警察 市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
496	千戸公民館横断歩道	道路がなめらかな上りになっていて、そのついでに横断歩道があるため横断歩道が見えにくい。そのためスピードを出して通り抜ける車が多く、道路を横断するのが危険である。横断歩道のカラー化および横断歩道の直前をカラー化していただきたい。(通学児童5人)	R6	警察 市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
497	出後地区から主要地方道上野大山田線を渡り富岡地区へ行く横断歩道	横断歩道はあるが、長い直線道路であるため車がスピードを出して通ることが多い。そのため道路を横断するのが危険である。横断歩道のカラー化および横断歩道の直前をカラー化していただきたい。(通学児童5人)	R6	県道路管理者		令和6年4月に設置済み。
498	平田地区防災広場から植木神社までの道路	児童が歩く路側帯の白線や横断歩道の白線が消えているので塗り直してほしい。(通学児童40人)	R6	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
499	津島神社の交差点	道路がまっすぐではない交差点であり、一旦停止をせずに走る車もあるため、児童の横断が危険である。カーブミラーの増設、交差点のカラー塗装をお願いしたい。(通学児童15人)	R6	市道路管理者		令和7年度に交差点のカラーを検討
501	福川氏城跡付近(大沢団地から千戸地区へ抜ける道)	道路に苔が生えていたり、落ち葉が落ちていたりするため、雨の日の後は道路が滑りやすく危険である。道路が滑りにくくなるように舗装してほしい。(通学生徒33人)	R6	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
502	伊賀コリドールロード甲野2055番地東T字路交差点	伊賀コリドールロードがS字になっているため、登校時に横断する際は東から来る車が見えない。下校時に横断する際は交差点の建物で、西から来る車が見えない。横断歩道を設置するか、減速の路面標示をしてほしい。	R6	市道路管理者	横断歩道の設置はできない。路面標示、原則表示はおそらくできる。(検討)カーブミラーの設置はなかなか新規は難しいが検討する。	実施済。
503	富永バス停付近横断歩道	児童が横断歩道を利用するときに待機場所が狭く、大型車が通行する際には特に危険である。待機場所を広げてほしい。(通学児童・生徒6人)	R6	県道路管理者 市道路管理者	水利組合はふたをしてもよいと言ったが、歩道だまりをつくるのは難しい。張り出し歩道つける方法もあるが難しい。横断歩道の移動はバス停を移動しないといけないため難しい。市道の通りをよくするために間口を広げると歩道だまりをつくれるかも。→各課持ち帰って検討。	市の建設管理部と県で検討していく。
504	大山田中学校前歩道	歩道にあるガードレールが途中で切れている。ガードレールを延ばしてほしい。(通学児童5人)	R6	県道路管理者	ガードレールの延長可能。対応する。近くの草刈りも2回。	R6年度完了。
505	山上橋バス停付近横断歩道	児童が歩く横断歩道の白線が消えているので塗り直してほしい。(通学児童生徒8人)	R6	警察	塗りなおし、おそらく可能。	R7年度以降対策予定。

【青山小学校】

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検実施年度	施策を行う主体	令和7年3月31日時点対策状況	
					合同点検結果等	
357	別府。城医院のある交差点。	城医院がある交差点で、児童が南北方向に道路を横断するが、伊賀コリドールロードへの近道として東西方向に自動車スピードをあけて走っている。児童が横断する交差点であることがわかるようにしてもらいたい。車のスピードが出ないよう「スクールゾーン」と路面に表示する等の対応をお願いしたい。	R3	市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
358	別府から柏尾へ向かう道。	この道は、工業団地につながる道で、車がスピードをあけて走っていることが多い。児童は、歩道のないところを通学団で歩いているが、毎日危険である。通学路であることを知らせるために「スクールゾーン」と路面への表示をする、自動車の減速を促すような看板を設置する等の対応をお願いしたい。	R3	教育委員会 市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
359	阿保。青山小学校からさくら保育園へ向かう道。	この道路は道幅が狭く、両端に白線はあるが、通学児童のすぐ横を保育園への送迎の車がスピードをあけて走るので、とても危険である。車のスピードが出ないよう、「スクールゾーン」と路面へ表示する、減速や徐行を促す看板を設置する等の対応をお願いしたい。	R3	教育委員会 市道路管理者		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
360	桐ヶ丘5丁目。団地内交差点。 142番地、248番地、133番地それぞれの交差点。	通行車両が多い。メイン道路ではないが、長い直線道路なので、自動車はスピードが出ている。また、交差する自動車も停止線がないため、何らかの事故が起こっている。小学校からの看板を立ててある交差点もあるが、目立たないため、停止線や自動車を運転する方にわかるような看板を設置してほしい。	R3	市道路管理者		水道工事に併せて施工を行う。
502	桐ヶ丘1丁目、団地内1番地から139番地にかけての道路	16人の児童が登下校で利用しているが、桐ヶ丘メイン道路に通じる道として車の往来があり白線等もなく危険であるため、グリーンベルトを設置してほしい	R5	市道路管理者		令和7年度にグリーンベルトを検討する。
503	県道29号から大村神社への道路	2人の児童が通学しているが、横断歩道が薄くなり、スピードを出している車が多く通り危険なため、グリーンベルト等を設置してほしい。	R5	市道路管理者 警察		学校からの距離や通学している児童の人数、交通量を勘案し、令和6年度の事業計画路線としては優先的に事業実施は不可能。
504	県道693号線（高尾側）約1.3km	県道693号線において、1家庭が生活を拠点としており、小2・小6・中2の児童生徒が青山小中に通っている。中学生は、スクールバスの乗降場所である原地上口の停留所から自宅まで徒歩で通学しており、県道693号線を約1.3km通っている。この道路沿いは人家もなく灯がない上に、道路の両側は樹木が茂っており昼間でも薄暗い。青山中を16時33分に出る下校のバスでは、下車した17時は真っ暗な中を徒歩で自宅に向かうことになる。また、通勤道路として利用している人も多く、朝夕の時間帯の交通量は多い。防犯上、交通安全上のため、通学路上の数カ所に外灯を設置していただきたい。	R6	教育委員会 県道路管理者	<ul style="list-style-type: none"> 道路照明施設は、基準に基づいて幹線道路の交差点や長大橋に設置しており、今回は該当しない。 防犯灯であれば自治会で設置することが多いが、補助金があるか市に確認してはどうか。 防犯灯の位置が道路敷地だと道路管理者へ占用の手続きが必要。 中学校も路線バスではなくスクールバスにしてはどうか。 	防犯灯設置については自治会等で検討。
505	県道29号線（松阪青山線）と市道（旧初瀬街道）の交差点＜青山羽根＞	青山羽根地区より13名の児童が通学しているが、交差点＜青山羽根＞の一部（地図の赤線部）が低くなっているため雨の時は水たまりができ、それを避けるために児童が車道を通らざるをえない状況である。低くなっている所（地図の赤線部）に歩道を設置していただきたい。	R6	県道路管理者 （市道路管理者）	<ul style="list-style-type: none"> 市道と県道の交差点であるが、県が担当。横断を待つ間の歩道を作ってもらいたい。 坂の上から水が流れてくる。道を広げられるか、草の面をコンクリートにできるかを検討 歩道ではなくスペースを広げるという形で、市道のほうは外側線（白線）でドライバーに警告するくらい。視界への注意。 	R6年度外側線は対策済み。（市） R6年度にアスファルト舗装部を広げる形で歩道だまりを設置。（県）